



「願いは一つ」

副校長 本村 邦彦



「流れ星に願いをかける」という本を読みました。目標・願い事を常に頭に入れ強く思っている人は、流れ星が流れる一瞬の間に願い事を言うことができ、その結果願いが叶う可能性が高くなる。しかし、目標も夢もなく何となく過ごしている人は、流れ星がきれいだなあと見ている瞬間に、流れ星はあっという間に過ぎ去ってしまう。小さな目標でも願いでも、わずかに一瞬のうちに言うには、そのことを常に頭の片隅に置いて暮らしていかなければならない。目標や夢があるから、きついことや辛いことから逃げずに頑張れる。こんな内容の話でした。

ひとは誰でも夢や目標を持っており、それを叶えるべく努力をしている。我々教職員ができることは、児童・生徒が持っている夢・目標・願いを叶えるための指導支援です。1年後にこういう姿であって欲しいと保護者が願う児童・生徒の姿に少しでも近づけるよう全職員で指導支援に当たっていきます。「願わなければ叶わない」。学校は、児童生徒、保護者、職員が同じ目標に向かって努力することで、より良い教育が実践できると思います。保護者の皆様には今後とも変わらぬご協力、ご支援をよろしくお願い致します。

【人権・同和教育】の職員研修を行いました

8月23日(金)に本校で人権・同和教育の職員研修を行いました。講師に佐賀県健康福祉部障害福祉課より神代君枝様をお迎えし、「障害者差別解消～障がいのあるなしにかかわらず、ともに暮らしやすい佐賀県に～」をテーマにご講演いただきました。今年度新しくなった「合理的配慮の提供ハンドブック」の紹介や障害者差別解消の歴史、近年の事例などについてお話がありました。

今年も多く職員が参加し、「困っていることに本人から声を上げること大切だと改めて思った。」「障害者差別解消の法整備がまだまだ最近だと知った。」「ハンドブックにお困りのことや周りが配慮できること、お声がけのポイントなどが具体的に書いてあり、サポートしやすそうだ。」などの感想があり、充実した研修になりました。



進路指導部より

【福祉事業所合同ガイダンス】を開催しました！

進路指導部では、7月26日(金)に令和6年度「福祉事業所合同ガイダンス」を開催しました。

今回のガイダンスは本校の生徒や保護者が将来の進路を考えていく上で、直接事業所のお話を聞くことができるとも貴重な機会です。参加された保護者からは、「気になる事業所の話が聞けて良かった。」と好評をいただいています。校区内外にはたくさんの福祉施設があり、すべての事業所に一度に来ていただくことは難しいですが、今年はこの事業所、来年はこの事業所と年替わりでご案内をさせていただくようにしています。小学部高学年と中学部全学年、高等部1・2年生には特にご参加を呼び掛けています。このガイダンスを進路選択の参考とし、進路や将来の生活に向けて、更に積極的な情報収集のきっかけとしていただきたいと思います。

ガイダンスに先立って令和6年度福祉事業所紹介リーフレットも作成し、夏季休業前に配布しています。また、正面玄関の「進路コーナー」には就業・施設体験の体験先情報や事業所のパンフレットも置いています。ご自由にご覧いただき、より良い進路選択に向けて、参考にいただければ幸いです。

『同窓会総会』を開催しました！

8月18日(日)に「同窓会総会」を行いました。会則の確認や新旧役員の挨拶、近況を伝え合い、レクリエーションの「うれとくビンゴ」会食などで楽しいひと時を過ごしました。

顔を見合わせて語り合い、お互いへの励ましを交わすことで、うれしの特別支援学校の卒業生として仲間を感じ、これからまた頑張っていって欲しいと思います。



【ボランティア養成講座】を開催しました！

本校PTAでは、研修部が中心となり、障害をもつ子ども達の理解者支援者を増やす取り組みとして、ボランティア養成講座を開催しています。7月27日（土）に第13回ボランティア養成講座を本校で行いました。地域から受講生として高校生、消防署員、警察署員計28名が参加し、PTA研修部保護者20名、職員7名、児童生徒19名がスタッフとして活動しました。研修部が中心となり、本校相談支援部の川崎先生から「障害と障害のある人への理解」というテーマで話をしてもらい、その後子どもたちと対面して全体ゲームを行い、仲良くなったところで、トッピングアイス・忍者ロープくぐり・わにわにパニック・ペットボトルボウリング・輪投げの5つの活動をペアで行いました。活動を共にする中で、相互に理解を深め、楽しいひとりが過ぎました。



【寄宿舍】「令和6年度 寄宿舍夏まつり」を行いました！

7月16日（火）に「寄宿舍夏まつり」を寄宿舍内の談話室、自立室、食堂で開催しました。

今年の夏まつりは、缶つみや、いろいろ釣りよかでしょう、そしてコンサート（舍フェス）を行いました。缶つみは、どれだけ缶を積み上げることができるかを競い合い賑わっていました。一番多く積みあがった缶は14缶でした。釣りよかでは、景品についている輪ゴムに針を引っ掛け釣り上げる方式で、お菓子や文具、玩具などを釣ってたくさんの種類の中から好きな景品を釣り上げていました。コンサート（舍フェス）では、LEDライトで飾られた談話室で子どもたちが事前に決めた音楽をテレビに映し、ペンライトを片手に、一緒に歌って踊って夏フェス気分を味わっていました。すべてのブースを回った後は、食堂でアイスをみんなで食べて終了しました。

今年度は、保護者参観形式で行い、多くの保護者さんが見に来られ、子どもたちの寄宿舍での生活や楽しんでいる様子などを見ていただきました。また、子どもたちも保護者の方に見てもらい喜んでいる様子も見られ本当にいい夏まつりが開催できました。



相談支援部より

本校では、地域の特別支援教育の推進のために、地域のセンター的機能を果たすべく、教育相談・巡回相談等を行っています。
どうぞ、ご活用ください。

相談支援部担当：川崎貴・大淵・松尾智

TEL 0954-66-4911